

若木町川内地区の棚田が 農林水産省「つなぐ棚田遺産」に認定されました

若木町の川内地区棚田保存協議会の棚田を生かした取り組みにより、川内の棚田が農林水産省「つなぐ棚田遺産」に認定されました。これを受け、川内地区棚田保存協議会の皆さんが市長から認定証を授与されます。

貴報道におかれまして、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

□日 時

令和4年3月28日（月）16:30～（30分程度）

□場 所

武雄市役所4階 第1応接室

□訪問者

川内地区棚田保存協議会から代表で下記の3名

向井 健作 様

中島 武宏 様

藤川 俊郎 様

□主な取り組み

- ・川内の棚田を「タナディアン」と商標登録し、棚田米を毎年200キロを目標に地元施設で販売している。
- ・オーナー制度を運営し、遊休農地の活用や企業・他地域住民と交流することで関係人口を増加させている。
- ・棚田米収穫の時期にはオーナーや地元住民を招待した棚田音楽祭を開催している。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市営業部農林課 TEL 0954-23-9335